

## 【様式1】

団体名 <b>南風原町立 南風原小学校</b>	連絡先 TEL : <b>098-889-2088</b> Eメール : <b>se-haesyau4@pub.town.haebaru.okinawa.jp</b>
----------------------------	--

### 1 実践事項 ( ① )

タイトル : 「 地域人材の積極的な活用による学びの質の向上 」

### 2 実践内容

【南風原町地域学校協働本部事業と連携した地域人材の活用による学びの質の向上】

(1)「昔遊び」：1学年・特別支援学級

お年寄りを講師に招き、コマ、けん玉、コールマー等のコツを学んだ。

(2)「習字学習」：3学年・特別支援学級

書道の講師を招き、道具の扱い方(準備・使用・片付け)や字の書き方等を学んだ。

(3)「空手指導」：4学年(運動発表会)・特別支援学級

空手教室の先生を招き、空手の立ち方や発声、突き・蹴り・基本の形等を学んだ。

### 3 説明資料 (写真、グラフ、図、表など)



昔遊びの様子



書道の指導風景



空手練習の様子

### 4 成果

- (1) デジタル玩具に接することの多い児童らが、昔遊びのコツや楽しさを知ることにより、休み時間等に友だちと競って遊ぶようになった。体を動かしたり教え合ったりする機会にもなっている。
- (2) 道具の扱い方や書道における所作、毛筆による書き方のコツ等を児童が学べており、学級担任だけでは指導の行き届かない書道特有の空気感を児童が感じ取り、落ち着いた学びとなっている。
- (3) 本校では4年生が運動(発表)会で空手を披露することが続いており、継続して講師の指導を受けられている。そのため、児童が高い動機づけで練習に臨み、その成果を披露することが、本人達の達成感や成長につながるだけでなく、下級生への手本や新たな動機づけにもなっている。

### 5 課題

新型コロナの影響により、令和元年度まで毎週火曜日の朝自習の時間に依頼していた学習支援ボランティア(退職教員や大学生等)による協力を得られていない(今年度の3学期は依頼して実施予定)。また、お世話になった講師やボランティアと給食等で交流する機会を断念せざるを得なかった。